

公表

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	ダイジーくらぶ					公表日	令和 8年 2月 25日	
						利用児童数	(保護者名) 25	回収数 25
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	2				屋外では駐車場や近隣の公園を活用しています。長期休暇期間にはお出かけの機会を設けています。また、夏休みはプールを設置し、水遊びを楽しんでいます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	23	1		1		重説の説明等で周知を図ります。今後も外部研修やWeb研修等を活用したり、内部研修を充実して、専門性の向上に努めます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25					建物内はバリアフリー化されています。子どもたちの特性を考慮し、構造化に努めるとともに、マークや絵カードの掲示により、わかりやすさを図っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25					毎日の掃除や整理整頓、備品等の消毒で清潔な環境に努めています。レイアウト等を工夫して、わかりやすさと安全を考慮しています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	2		1		今後も外部研修やWeb研修等を活用したり、内部研修を充実して、専門性の向上に努めます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24	1				ミーティングでの反省を重ね、モニタリングで聞き取りを行い、検証しながら行っています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25					毎日の活動終了後のミーティングを重ね、アセスメント・モニタリングを実施し、ケース会議の開催で共有化を図っています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24			1		毎日の活動終了後のミーティングを重ね、アセスメント・モニタリングを実施し、ケース会議で共有化を図っています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24	1				お迎えの際の今日の様子の報告やモニタリングを通して、保護者の方と共有化を図っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20				5	集団活動では事前に子どもたちと話し合う機会を作り、意見を取り入れながら行っています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	5	1	13		今後、必要に応じて検討していきます。また、市内の他事業所との連携を図っていきます。
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24	1				契約時に説明し、変更があればその都度説明を行っています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25					6か月ごとにモニタリングと支援計画の説明を行っています。ご了解をいただいた上で、サインをいただいています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	1	2	11		今後、必要に応じて検討していきます。また、市内の他事業所との連携を図っていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができてきていると思いますか。	23	2				大体のこと共通理解して頂けているが、日々の細かい状況について、どこまでお話ししてよいか、悩ましい。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	3				モニタリングで聞き取りを行い、検証しながら行っています。今後、モニタリングの充実を図っていきます。
	17	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	5	8	9		デイでの保護者会、保護者同士での交流が全くないので、可能であれば、1年～半年に一度、くらいあっても良いと思う。
18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	1		1		必要に応じて面談を実施し、状況の共有化を図るとともに、ケース検討会議等でスタッフ間で共有化を図っています。今後、モニタリングの充実を図っていきます。	
19	こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	4				送迎時のやりとりや連絡帳を活用しています。広報誌「Daisy」やHPで活動の様子をお知らせしています。	

	20	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	22	1	2		広報誌「Daisy」を定期的に発行し、HPの「活動日誌」の更新に努めています。
	21	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25				契約時に個人情報取扱同意書を締結し、その遵守に努めています。情報の共有化に際しても、事前に説明し、事前に了解を得ています。
非常時等の対応	22	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	2	4		各種マニュアルを策定しています。随時見直しを行い、更新に努めています。今後、広報誌「Daisy」を活用して、周知に努めます。また、インターネットからの情報収集を図っています。
	23	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	2	4		AED実技研修を年1回実施し、火災・津波など、災害の状況に応じた避難訓練等を実施しています。今後、広報誌「Daisy」を活用して、実施内容について周知に努めます。
	24	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22	1	2		安全計画を策定し、各種マニュアルも整備しています。外出や行事の際は事前にお知らせし、安全に配慮した取り組みをしています。
	25	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	2	3		契約時に緊急時の対応を説明し、支援計画の定期的な見直しの際にも、送迎や個別の対応について説明しています。
満足度	26	子どもは安心感をもって通所していますか。	25				安全な取り組みに配慮しながら、行事や企画も子どもたちの声を取り入れながら取り組んでいます。
	27	子どもは通所を楽しみにしていますか。	24	1		大好きすぎてやばいです。	今後も「一人ひとりにいちばんを」をモットーに取り組んでいきます
	28	事業所の支援に満足していますか。	25			大満足。	ミーティングや研修の実施、外部研修への参加を行い、スタッフのスキルアップに努めます。